



令和4年度 校内研修主題 主体的・対話的で深い学びができる生徒の育成 ～ICTの効果的な活用を通して～

○主題設定の理由と研修の方向性(基本的な考え方)

「いせさき GIGAAL スクール構想」における **Step2・3 に沿った、ICT活用指導力の平準化**を図りつつ、「伊勢崎市学校教育構想 2022」の「確かな学力向上プラン」における **考え表現する力づくり**に関わることを中心に取り組む。昨年度の研修をきっかけに、**ICT への抵抗感が軽減されて活用する教員が増加し**、タブレットや電子黒板を活用することで、効果的に視聴覚資料を提示することができ、生徒の「**なぜ?**」「**なるほど!**」「**もっとやってみたい!!**」を引き出すことにつながった。今年度は、「今までできなかったこと」を実現するために、ICT の活用場面の精選をしながら、各教科における生徒の「**深い学び**」の実現と **ICT 活用を結びつけていけるよう、授業改善**に努めていきたい。

○研修の具体内容

1 学期

- 4月 年度当初共通理解、タブレット研修Ⅰ(ミライシード関係)
- 5月 タブレット研修Ⅱ(Google 関係)
- 6月 年度当初授業公開共有会、評価方法共有会
- 7月 個人目標共有会

タブレット研修で**活用の可能性や課題**について話し合い、**ジャムボード**を利用して共有しました。

昨年度、活用される機会が少なかった **Google フォーム** について、情報教育主任による研修を行いました。

ICT サポーターによる**教職員個々に応じた ICT に関わるアドバイスや質問**を受ける時間を、タブレット研修で設定しました。

深い学びの姿や、その実現のための手立てを共有した上で、**年度当初授業公開と授業研究会**を行い、**研修の方向性を全職員で確認**しました。

2 学期以降

個人目標に即した、ICT活用を取り入れた**授業公開・参観、共有会**を通し、研修を深めていきます!